

授業科目	診療補助技術 I	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	1 年次後期	1	講義	30 時間
到達目標	1. 診察に伴う基本的看護技術を理解する。 2. 検査に伴う基本的看護技術を理解する。 3. 薬物療法に伴う基本的看護技術を理解する。					講師
						専任教員
授業計画						
1 回	診察に伴う看護技術					
2 回	検体検査に伴う看護技術					
3 回	生体検査に伴う看護技術					
4 回	与薬に関する基礎知識					
5 回	与薬に関する基礎知識					
6 回	注射法のグループワーク 手順の作成 協同学習					
7 回	注射法のグループワーク 手順の実施					
8 回	注射法のグループワーク 手順の実施					
9 回	注射法の実施 協同学習 (学生間のデモンストレーション)					
10 回	注射法の実施 協同学習 (学生間のデモンストレーション)					
11 回	注射法の実際					
12 回	注射法の実際 / 安全な与薬のために					
13 回	採血法演習					
14 回	採血法演習					
15 回	輸血療法時の看護					
評価方法	修了試験 選択問題又は論述問題による筆記試験 (100%)					
教科書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学②基礎看護技術 I 医学書院 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学③基礎看護技術 II 医学書院 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 医学書院					
備考	教科書・配布資料で予習・復習を行い、演習においては解剖生理を振り返り、必要な技術練習を行い臨むこと					